

高教研地学部合同巡検参加報告

1 日 時 平成 26 年 11 月 28 日(金) 8:30~16:30

2 場 所 集合波崎高校
巡検地：銚子ジオパーク

3 講 師 千葉科学大学 植木教授

4 内 容 8:30 波崎高校着
9:30 千葉科学大学着
9:45 地球が見える丘展望台着
10:45 犬吠埼展望台着



白亜紀の地層がよく観察できた。右は不整合、基底礫がよく観察できる。左はクロスラミナ。砂岩のサンプル採集

11:40 銚子漁港で安山岩観察

なぜこんなところに安山岩が出ているのか不思議である。水中に噴出したもの。この噴出様式は大子の袋田の滝を構成している、海底自破碎流溶岩流と同じである。あの安山岩も無斑晶なのではほぼ同じ産状である。無斑晶安山岩のサンプル採取。

13:30

屏風ヶ浦の堆積物観察

15:00

屏風ヶ浦の火山灰層見学。とても薄い火山灰層があり火山ガラスを多く含む。サンプル採取

ついでに、屏風ヶ浦の地形も観察できた。ここは海岸浸食が凄く、海岸浸食対策前は1年に数十mも海岸が削られたこともあったらしい。よって、海岸付近にあった山も削られ、単なる崖になっている。よって、元々あった山を水源とする川は、海から内陸へ流れるように見える。

16:00 全日程終了



5 感想

植木教授は以前からの顔見知りで、産総研を辞めて千葉科学大学の教授になられた。生徒集めは大変そうであるが、人数が多くないので大変によく面倒を見てくれるとのこと。東京近郊のFランク大学よりいいかもしれない。